基礎コンピュータ工学 第5章 機械語プログラミング (パート1:プログラムの実行)

https://github.com/tctsigemura/TecTextBook

本スライドの入手:



基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ

本科目の目的を再確認

「ノイマン型コンピュータ」の基本原理を学ぶ。

(99%以上のコンピュータはノイマン型だから.)

これまでに学んだこと。

- (1) 情報の表現(2進数(ON/OFF)で情報を表現できる.) おおかみ情報,数値(計算,負数,小数),文字
- (2) コンピュータの基本回路 (2 進数の計算や記憶ができる。) NOT, AND, OR, XOR, 加算器, RS-FF
- (3) マイコンの組み立てと操作 ハンダ, コンソールパネル, レジスタ, フラグ, メモリ

基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ

コンピュータとは

- コンピュータって何?
 Compute (計算する) + er (もの) = Computer (計算機) もともとは、数値計算をするための機械
- 計算機? (電卓と何が違うの?) 計算手順を記憶することができる. (平均点を計算する例)

電卓:

コンピュータ:

ノイマン型コンピュータは計算手順を記憶できる.

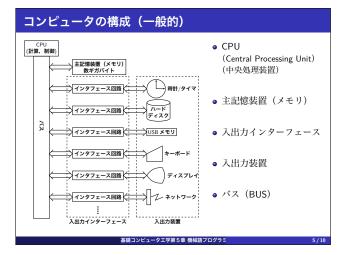
基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ

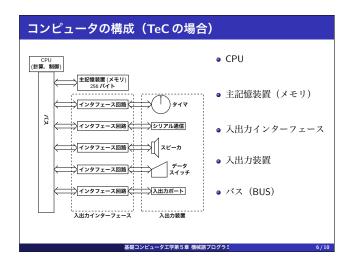
ノイマン型コンピュータの特徴

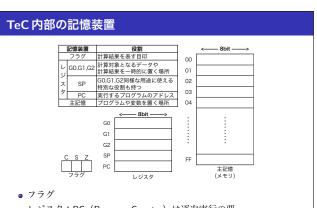
- プログラム内蔵方式(ストアード・プログラム方式) データだけでなく、プログラムもメモリに記憶する。
- 逐次実行方式 メモリに記憶したプログラムの命令を、 一つ一つ順番に(自動的に)実行する。
- 2進法 コンピュータ内部の情報表現は、 ハードウェアで扱いやすい2進数を用いる。

基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ

4/1







- レジスタ: PC (Program Counter) は逐次実行の要
- 主記憶:プログラムとデータを置く (ストアード・プログラム方式)

基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ

機械語プログラミングと機械語命令

「機械語(Machine Language)」=機械(CPU)の言語

「機械語プログラミング」=機械語プログラムを作る作業のこと

「機械語プログラム」=機械語命令で記述したプログラムのこと

「機械語命令」=機械 (CPU) が理解できる命令のこと (機械語命令は2進数で表現する。)

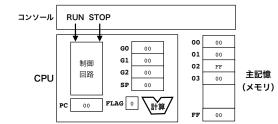
機械語プログラムの例

機械語命令	ニーモニック	意味
$0000 \ 0000_2$	NO	No Operation
$1111 \ 1111_2$	HALT	Halt

「ニーモニック」=命令の意味の英語を簡略化した綴

基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ

機械語命令の実行



CPU は以下を繰り返し機械語プログラムを実行する.

- 1. CPU はメモリからプログラムの機械語命令を一つ取出す.
- 2. CPU は機械語命令の種類を調べる.
- 3. CPU は機械語命令の内容により計算などを行う.
- 4. CPU は次の機械語命令について 1.~3. を行う.

基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ

演習

逐次実行と PC(Program Counter)の働きを確認する。 以下のプログラムを実行した後の PC の値はいくつになるか?



次の言葉の意味を確認しなさい.

- プログラム内蔵方式
- PC
- 逐次実行方式
- 機械語
- 2進法
- ニーモニック
- CPU, メモリ
- NO, HALT

基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ

10/1